

# 大田区中小企業の先頭を走り続ける… ものづくりへのこだわりと挑戦！ 自動車・バイクなどの精密加工部品を製造

セキダイ工業

昭和39年に創業し、当初は電気機械試作品製造から始まったセキダイ工業（大田区池上、小木勝子会長、03・6410・6446、<http://www.sekidai.co.jp>）は、現在では東京、福島工場にて自動車・バイクなどの各種試作用精密加工部品の製造を行っている。高品質の同社製品はレース用自動車・バイクに使用されるほどの技術力を有し、多くの取引先の細かいニーズに対応でき、短納期でお届けする点も絶大なる信頼を得ている。

特に福島工場においては、C A

Dを使った最新の5軸マシンングセンターから手作業で削り出すフライス盤まで用途に応じて使い分けながら精度の高い切削を可能にし、機械だけでなく人の目を通した厳格な検査を徹底、口入を最小限に抑えている。また、人材育成面においても積極的である。社員全員がすべての工程に従事できるような教育体制を整えるとともに、地元の雇用を促進することで福島の活性化に大きく貢献し、地元で高い認知度を誇っている。

コスト面、作業効率などを考え



設備や人材育成面の充実を図る福島工場



同社の高い技術力が生み出す加工部品の数々

れば福島工場一本に絞る選択肢もあったはずだが、小木会長は「先代から守り続けたこの土地で、大田区中小企業の先頭を走ってきた自負があります。今後も活性化を図ることで、大田区から日本経済発展の原動力になればと願っています」と、東京でも生産ラインを確保し続ける熱い想いを語ってくれた。

これからもものづくりに対するこだわりを持ち、日々新しい技術へのチャレンジを重ね、ものづくりの無限の可能性を示していく。